

Quiddler®

遊び方

カードを裏向きにして6枚のカードを積み重ねたデッキを8個作ります。次に各デッキの1番上のカードを表向きにします。8枚の表向きにしたカードの数枚、もしくは全てを使用して英単語を作りましょう。単語作成に使用したカードは破棄します。カードを使用したデッキは新たなカードを表にして、デッキの上に乗せ、常に8枚のカードが表になっているようにして、次の順番に進みます。繰り返して、8枚のカードにある文字を使用して単語を作ります。(繰り返し)もし、一つのデッキ中のカードを使い果たしてしまった場合は、他のデッキより、カードを取り寄せて常に8個のデッキがあるようにします。勝ち負けは、プレイヤーが全てのカードを使用して単語を作成できることで、決定されます。使用可能な単語は以下になります。

テーブルに出せるワード:ゲームが始まる前に英和辞書などの英単語を確認できる辞書を一冊選んで、用意しておきましょう。固有名詞、(Johnなどのひとの名前、Mt.Fujiなどの地名)接頭詞、接尾詞、ハイフンでつながれたワード(ex-boss 元上司)などはつかえません。すべてのワードは少なくとも2枚以上のカードを使う必要があります。Quiddler小辞典をお忘れなく！

カードの枚数(割合)

以下はデッキの中に入っている各アルファベットカードの枚数です。ゲームの戦略の参考にして下さい。: A - 10, B - 2, C - 2, D - 4, E - 12, F - 2, G - 4, H - 2, I - 8, J - 2, K - 2, L - 4, M - 2, N - 6, O - 8, P - 2, Q - 2, R - 6, S - 4, T - 6, U - 6, V - 2, W - 2, X - 2, Y - 4, Z - 2, QU - 2, IN - 2, ER - 2, CL - 2, TH - 2.

カードのデザインについて

各アルファベットカードの中央に描かれている文字記号は、西暦500—800年頃のものであるケル書、ダール書などのケルト写本を参考に描かれたものです。ゲームと一緒に美しく深遠なカリグラフィーの世界もお楽しみ下さい。



日本語版輸入発売元 Wonderful Relation
〒467-0047 愛知県名古屋市瑞穂区日向町5-45シャトレーヌHINATA301
<http://wonderfulrelation.com/>
info@wonderfulrelation.com